

認知症 初期集中支援チーム

認知症初期集中支援チームとは

認知症の早期診断・早期対応を目的として、認知症専門の医師と医療・介護の専門職で構成したチームです。

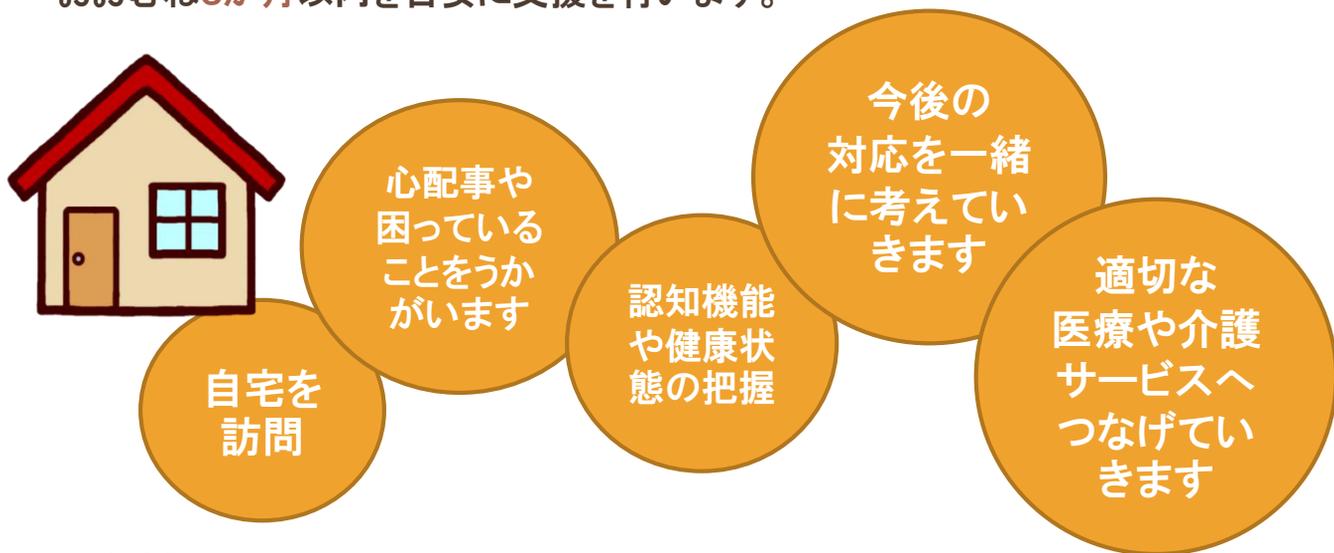
小泉病院では、医師・看護師・精神保健福祉士でチームを構成しています。



認知症は特別な病気ではなく、誰でも起こりうる脳の病気です。

認知症になっても、安心して住み慣れた地域で暮らし続けられるように、早期に認知症の人やその家族に関わります。

適切な医療や介護などのサービスにつながり、在宅生活が続けられるように、おおむね6か月以内を目安に支援を行います。



【対象者】

在宅で生活されている40歳以上の認知症の方、またはその疑いのある方で、次のいずれかに該当する方。

- ①適切な医療・介護サービスを受けていない人、または中断している人
- ②医療・介護サービスを受けているが、認知症の症状が悪化して悩んでいる人



ご利用にあたって

まずは、お住いの地域を担当する高齢者相談センター（高齢者相談センター大空・高齢者相談センターはーもにー）へご相談ください。

小泉病院チーム担当地域：三原市 西部・北部地域